



条幅規定

六段 小川 光庸

自ら学んだ古典を生かした作品である。顔法の特徴である向勢を直筆で表現し、筆の角度にも注意をはらい、重厚感のある作品となった。あとはリズム。送筆の速度に一考を。

条幅随意

成家 川上 和子

ざっくりとした力強い大字は線がおおらかで、省略の理解と字形の変化で現代性豊かな表現力に作者の力量を見るが、小字がや、単調で変化に乏しい感がある。今後の課題になろう。

条幅随意(臨書)

六段 諸山 彩雲

形良く、形臨に徹した作品で、孔宙碑の華麗に暢びる波瀾がよく表現されている。この調子でさらに書き込み、墨量の変化、線の抑揚の変化が加わればさらに佳。期待している。



半紙規定

準師範 森 小筑

や、堅さは感じるが、形よく真面目に取り組む姿勢に好感が持てる。ハネ・払いの細い線がや、目につく。渴筆ももう少し入れるとさらに良い。



半紙随意

準三段 ニツ寺宰香

リズムに乗った軽妙な線で、上品に明るく自然にまとめた腕は、上位有段者に負けぬ力量の持ち主。重心がや、下った感じはおいしいところ。



半折½縦

師範正 藤木 香蘭

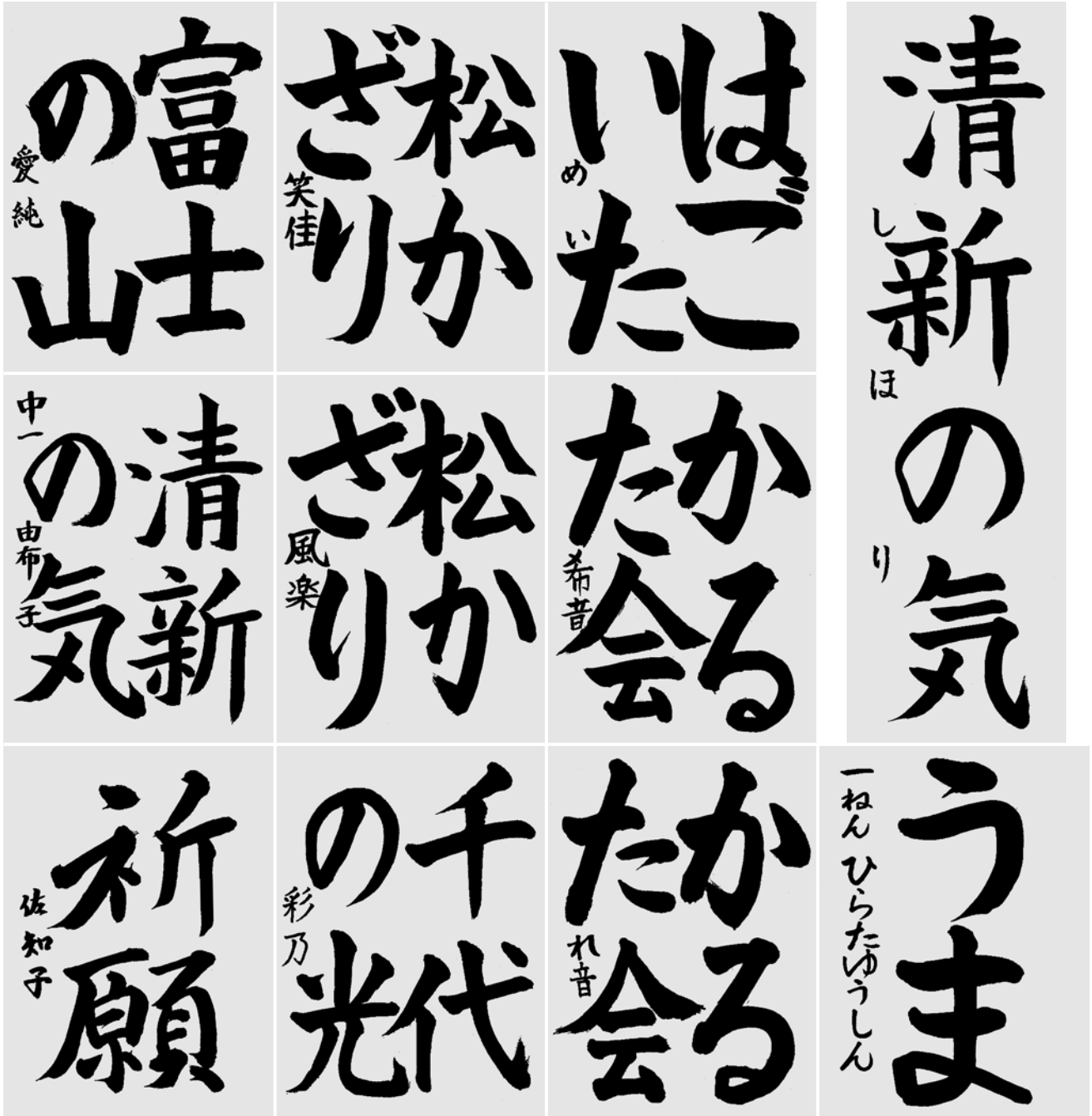
長鋒の羊毛筆をよく熟し、変化に富んだ線を無理なくまとめた腕はさすが師範正である。「書」は書くだけでは良い作品は出来ない。気持の充実が一番だと思ふ。更に精進を。



半紙随意(臨書)

師範 尾崎 雄翔

孔宙碑の臨書としては今一步のところもあるが、隸書の作品づくりとしては理に勝っている。波磔の美しさを加味し表現してみよう。



学生部条幅 (1/4)

中一 準二段 藤本しほり

明るくすっきりと作品をまとめた腕は、上位有段者に負けない力を持っています。今後はもう少し力強さを加えましょう。

平田 悠晋
小一 6級

ていねいなふでづかいで、なまえまでもとまじょうずにあかるくかけています。れんしゅうのせいかができています。

市山 明

小二 準5級
のびのある線がとともみ力てきです。明さんの名前のように明るく、しっかりとおけいこのできた作品です。

安河内希音

小三 二段
さすが有段者の作品ですね。漢字と平仮名のバランスもよく、形よく書けています。今後は、名前の練習にも力を入れましょう。

岡田 笑佳

小四 準四段
むずかしい課題でしたが、漢字と平仮名のバランスが良く、名前までしっかり練習のできた作品です。さらにながばつてね。

有村 風楽

小四 三段
紙いっぱいに風楽さんの元気があふれていて、見ていてとても元気になる作品です。この調子で一枚でも多く練習しましょう。

中村 彩乃

小五 準2級
お手本をよく観察して、とても丁寧に形良く書けています。小筆をもう少しおろして書く名前がさらに良くなると思います。

佐野 愛純

小六 準六段
全体のバランスが難しい課題でしたが、全体を上手にまとめた作品です。さすが上位有段者ですね。特待生を目指して頑張ってください。

齋藤由布子

中一 準特待生
伸びやかな線に作品に明るさがあります。名前の練習にも力を入れると、完成度が増します。今後に期待しています。

吉富佐知子

中二 準特待生
行書の筆づかいに慣れ、リズムに乗った伸びのある線で大らかに書けています。継続は力なり。これからも頑張ってください！

硬筆部最優秀作品

(1月31日締切分)

(坂元紫香先生評)

けんじさんは、
夕がた、おねえさ
んと町へかい
ものにいきました。
須平りく

かるたは、小さくて手軽
な遊び道具です。けれど
も、先人のちえがつま
た大きなおくり物です。
藤田理菜

わたしは、こう考えました。何年
かたって、学級文集を手にした
とき、表紙を見ただけで、グラス
のみんなの顔や、いろいろの出
来事が思い出せるものがい
崎原 大暉

現在、木造の五重の塔は、中国や朝
鮮半島にもごくわずかながら存在
することがわかった。しかし、日本の
五重の塔にあるような心柱の働き
はどこにも見いだせなかった。
川崎 美優

学校や公園、家な
どで、いつも何を
してあそんでいる
か、書きましよう。
二年 河内たまき

みんなの詩を集めれば、ク
ラスの「のはらうた詩集」
ができます。大きな紙に野
原の地図を書きましよう。
佐藤千夏

一夜にしてこしまで積もった雪
は、確かにふわふわしているもの
の、歩くのは大変でした。うっか
りしりもちをつくと、雪に手も
足も取られ、すぐには立てません。
森本 歩香

書 詠
筆中御見舞 申 上げます
筆頭にはお筆賀状と有難うござい
ました。新年の挨拶は遅くなく大礼
致しました。こどもも皆、変わりなく
過しておりました。筆中はおかげさ
ま存念です。皆様とよく自愛くださ
い。筆中もよ。二年 河内たまき
陸子 蘭

かるたは、小さくて手軽
な遊び道具です。けれど
も、先人のちえがつま
た大きなおくり物です。
矢島由翔

みんなの詩を集めれば、ク
ラスの「のはらうた詩集」
ができます。大きな紙に野
原の地図を書きましよう。
池畑 宝

現在、木造の五重の塔は、中国や朝
鮮半島にもごくわずかながら存在
することがわかった。しかし、日本の
五重の塔にあるような心柱の働き
はどこにも見いだせなかった。
曲田 佳代

新成人は式典で、多くは退屈な来賓
挨拶への処し方を試される。さやい
てこそその私語であり、壇上から注意さ
れるのは奇声と変わらない。まず、声
の絞り方を必修科目にお勧めしたい。
長嶺 紘子

須平 璃琥 7級
河内 珠希 2級
矢島 由翔 小三 準二段
力のこもったせ
んで、お手本を
よく見て、いっし
ようけんめいに
かけています。こ
れからも「まいで
もおおくれんし
ゆうしましよう。
藤田 理菜 小三 1級
素直な線でお手
本をよく観察し
て明るく書いて
います。これはか
らも、一枚でも多
く練習をして、さ
らに上の段を目
指して下さい。
佐藤 千夏 小四 三段
明るく伸びのあ
る線を書いてい
ます。今後は、
行の中心がずれ
ないように気を
つけることさらに
良くなります。
期待しています。
池畑 宝 小四 準三段
気のこもった線
で、「文字」文字
「ねい」に形良く
書いています。漢
字と平仮名の太
ささもバランス
が良く、好感の
もてる作品です。

崎原 大暉 小五 準六段
森本 歩香 小六 準六段
曲田 佳代 中学 準特待生
明るくすっきり
とした作品にま
とめた腕はさす
が上位有段者で
すね。今後は伸
びやかな「線」を
目指し、がんば
って下さい。
川崎 美優 中学 六段
いつもお手本の
観察力のすばら
しさに目を見張
るものがありま
す。今後は、ペ
ンを使って書く
ことにも挑戦し
て下さい。期待
しています。

宮本 陸子 一般 準初段
自然な流れが作
品に清々しさを
もたらしています。
今後は、抑
揚や遅速の変化
を加えると、さ
らに格調高い作
品になると思い
ます。

長嶺 紘子 一般 3級
お手本の観察力
が抜群です。上
位有段者に負け
ない腕の持ち主
です。今後は、
楷書にも行書の
楷書を加味して
書いてみて下さ
い。